

市長緊急メッセージ（4月10日）

高山市長の國島です。岐阜県が非常事態宣言を発令したことに伴い、皆様に緊急メッセージを改めて申し上げます。

政府は、7都府県を対象に緊急事態宣言を発令しました。それを受けて岐阜県は4月10日、独自に「非常事態宣言」を発令し、緊急施策の充実強化を図るため、県民の皆さんに呼びかけをされたところです。

高山市においてもこれまで様々な呼びかけをしてまいりましたが、岐阜県の「非常事態宣言」、そして国における「緊急事態宣言」、この二つを踏まえて市民の皆様には改めて自覚を持った行動をお願いします。併せて、高山市としての施策を皆様方にお伝えいたします。

既に述べたとおり、岐阜県では連日感染者が発生し、87名を超える感染者が発生しています。そのうち約2割の方はどこで感染したかが分からないという状況

です。そこで、県専門家会議の警告のもと、「非常事態宣言」の発令に踏み切りました。

飛騨地域ではまだ感染者が発生していませんが、ご存じの通りこの地域は、非常に医療体制が脆弱です。ひとたび新型コロナウイルスの感染者が出たとなれば、そこに医師や医療機器が集中することになりますので、一般の受診も制限される可能性があります。すなわち医療崩壊と言われることが危惧されるようになります。そのリスクを踏まえ私たちは皆様の協力を得て、「この地域に新型コロナウイルスを侵入させない」という強い意志のもと、適切な行動を取らなければなりません。

今回、知事の要請にこたえ、高山市としての対策を決定したのでお知らせします。

まずは、小中学校の休業の延長です。当初、19日までの休業をお知らせしておりましたが、今回の「非常事態宣言」を踏まえ、5月6日まで小中学校を休業といたします。保護者の皆様、地域の皆様には引き続き

ご理解とご協力をお願いします。ただし、休業中でも学校の図書館へ本を借りにいきたい、あるいは先生に相談がある場合などは、来ていただいても結構ですが、できる限り自宅で学習等を進めていただくようご配慮をお願いします。

それに伴い、児童館や放課後児童クラブについても閉館とします。ただし、どうしても保護者の方が仕事を継続しなくてはならない場合など、やむを得ない事情においては、午前8時から午後6時までそれぞれの放課後児童クラブでお子様をお預かりします。どうしてもという方を除いては、できる限り家庭でお過ごしいただくことをお願い申し上げます。

次に市の施設のうち、228の施設を4月12日から5月6日まで利用停止とします。多くの方に様々な施設を使って活動していただけていますが、感染を拡大させないためにもご理解いただきたいと思います。施設には張り紙などをしてお知らせします。そして、今年度も各種イベントを計画しておりましたが、5月6

日までは中止または延期ということで対応します。それぞれの団体や事業者におかれましてもイベントなど不特定多数が集まるものにつきましては、5月6日まで中止または延期という対応にご協力いただければ幸いです。

ここで、皆様の一つご協力をお願いします。

今岐阜県では、マスクの手作り運動を展開しております。市民の皆様には、ご自分のマスクあるいは家族のマスクを手作りしていただければありがたいです。またマスクを作っていただける事業所や企業がございましたら、ぜひとも市や県に提供いただければありがたいと思います。県民一斉の手作りマスク運動にご協力をお願いします。

また、健康診断につきましても、5月6日までは休止といたします。

さらには公共交通について、市内循環のバスは運行しますが、4月1日から運行を始めました「匠バス」につきましては、5月6日まで運休とさせていただきます。

ますので、ご理解をお願いいたします。

度々申し上げておりますとおり、今一度、自分の大切な家族、あるいは友達顔を一人ひとり思い浮かべていただき、その大切な人たちを自らの行動で命の危険にさらさないようにいたしましょう。

行動することは二つであります。一つ目は不要不急の外出を控えること、二つ目は3密といわれる密閉空間、密集場所、密接場面を徹底的に避けることあります。

ご自身のため、ご家族のため、大切な人のため、社会のために皆様には責任ある行動をお願いして市長メッセージといたします。どうかよろしくをお願いいたします。

高山市長 國島 芳明